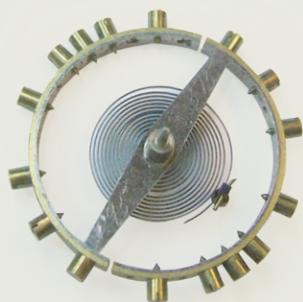


COVER STORY



ガリレオ・ガリレイが振り子の法則を発見して以来、精密な時計をつくることは人類社会の大命題となりました。18世紀に誕生したクロノメーター（航海時計）は時刻と太陽の位置から経度を測ることで海の安全に貢献し、20世紀には原子時計が生まれて「数千万年に1秒の誤差」の精度を実現。交通機関や精密機器、人工衛星に使われるなど、時計は今やあらゆる産業ビジネスに欠かせない社会インフラとなっています。

[写真] 温度変化による振動の速さのズレを補正するために開発された温度補正テンプ。1900年代初期のもの。 ©Chris Burks

JQAマネジメントシステム情報誌
ISO NETWORK 2024
Vol.40
2024年12月発行

本誌に関するご意見・お問い合わせ先

一般財団法人日本品質保証機構 マネジメントシステム部門
企画センター ISO NETWORK 編集部
〒101-8555 東京都千代田区神田須田町 1-25 JR 神田万世橋ビル17階
TEL: 03-4560-5757 FAX: 03-4560-5760

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

ISO NETWORKのコンテンツはJQAのWEBサイト (<https://www.jqa.jp>) にも掲載しています。バックナンバーもご覧いただけます。